

まちづくりに関する町民アンケート調査結果【概要版】

(令和5年3月実施)

令和5年5月

新十津川町

総務課企画調整グループ

1 調査の目的

本調査は、新十津川町の各施策に対する重要度、満足度など、まちづくりに関する意識を調査し、今後の町政に反映することを目的とする。

2 アンケート対象者の抽出方法

(1) 配付数 600

(2) 年齢階層 18才～29才

30才～39才

40才～49才

50才～59才

60才～69才

70才～79才の6階層

(3) 抽出方法

ア 年齢階層ごとに100名を抽出

イ 男女比は1：1の割合で抽出（50名ずつ）

ウ かおる園、ホームピンネ、空知中央病院等は除外する。

エ 過去2年にアンケート調査用紙を送付した者は除外する。

オ 令和4年及び令和5年に転入した者は除外する。

カ その他、世帯重複など極端な例については、除外する。

(4) 抽出基準日

住民基本台帳より令和5年3月1日付けで抽出

3 調査方法

調査票を郵便配布方式

回答は記入による郵送又はWEB回答のいずれかによる

4 調査期間

令和5年3月10日から3月23日まで（発送3月10日、4月14日まで受付）

5 回収結果

(1) 配付数600

(2) 回収数276（うちWEB回答121）

(3) 回収率46.0%

(4) 過去の回収率

ア R04.3（261人）43.5%

イ R03.3（284人）47.3%

ウ R02.3（284人）47.3%

エ H31.3（263人）43.8%

オ H30.3（268人）44.7%

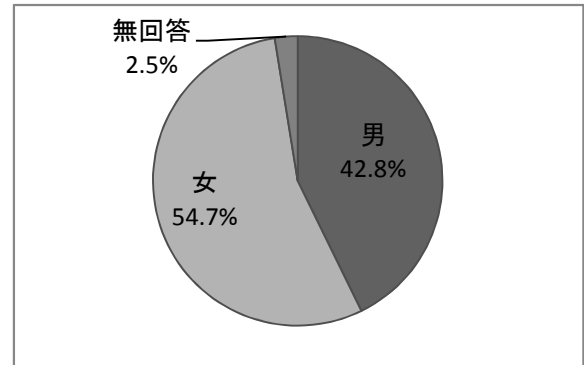
※R05.3からWEB回答と併用

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	29	100	29%
30～39歳	35	100	35%
40～49歳	38	100	38%
50～59歳	53	100	53%
60～69歳	56	100	56%
70歳以上	63	100	63%
未記入	2		-
計	276	600	46.0%

問1 あなた自身のことについて

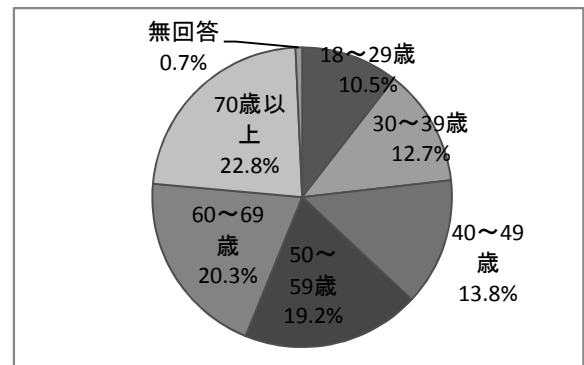
(1)性別

性別	人数	配布人数	回収率
男	118	300	39.3%
女	151	300	50.3%
無回答	7		2.5%
計	276	600	46.0%



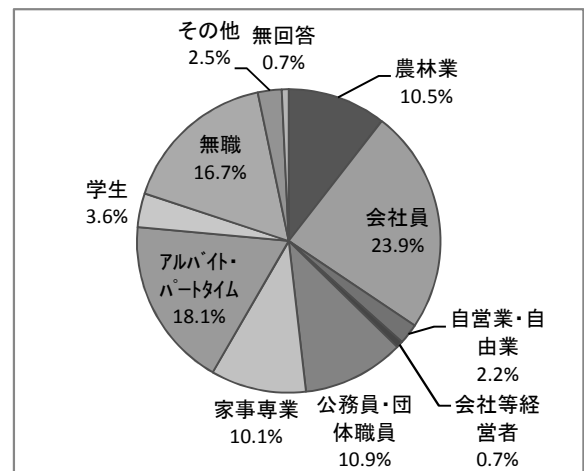
(2)年齢

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	29	100	29.0%
30～39歳	35	100	35.0%
40～49歳	38	100	38.0%
50～59歳	53	100	53.0%
60～69歳	56	100	56.0%
70歳以上	63	100	63.0%
無回答	2		-
計	276	600	46.0%



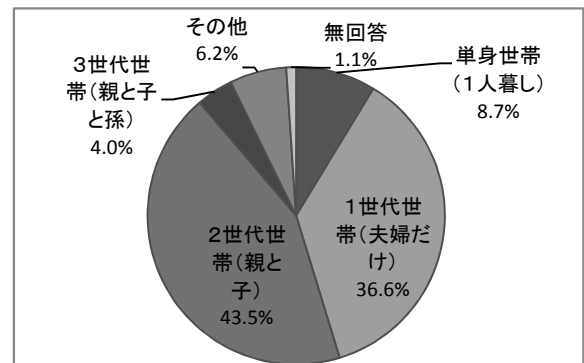
(3)職業

項目	回答数	割合
農林業	29	10.5%
会社員	66	23.9%
自営業・自由業	6	2.2%
会社等経営者	2	0.7%
公務員・団体職員	30	10.9%
家事専業	28	10.1%
アルバイト・パートタイム	50	18.1%
学生	10	3.6%
無職	46	16.7%
その他	7	2.5%
無回答	2	0.7%
計	276	100%



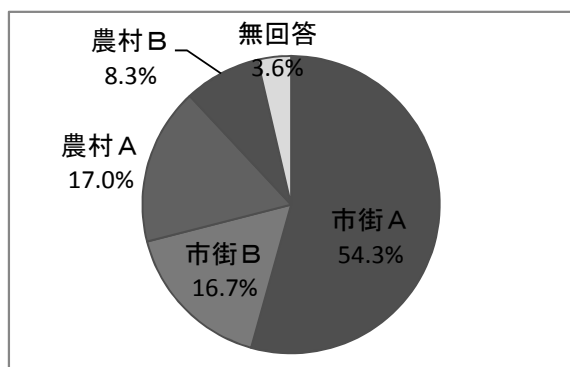
(4)世帯構成

項目	回答数	割合
単身世帯(1人暮らし)	24	8.7%
1世代世帯(夫婦だけ)	101	36.6%
2世代世帯(親と子)	120	43.5%
3世代世帯(親と子と孫)	11	4.0%
その他	17	6.2%
無回答	3	1.1%
計	276	100%



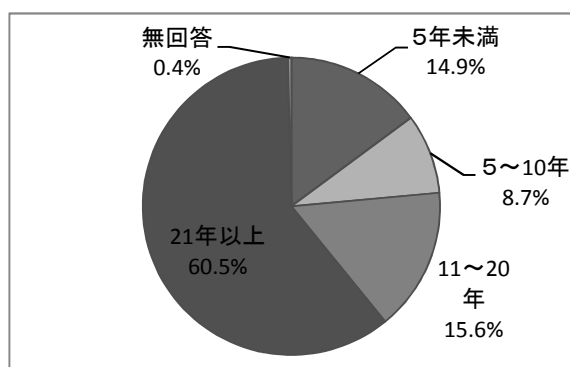
(5) 行政区

地域	行政区	回答数	割合	
市街A	菊水区	35	12.7%	54.3%
	青葉区	40	14.5%	
	中央区	35	12.7%	
	文京区	40	14.5%	
市街B	橋本区	17	6.2%	16.7%
	みどり区	29	10.5%	
農村A	弥生区	14	5.1%	17.0%
	花月区	21	7.6%	
	総進区	12	4.3%	
農村B	大和区	15	5.4%	8.3%
	徳富区	8	2.9%	
無回答	無回答	10	3.6%	3.6%
		276	100%	100%



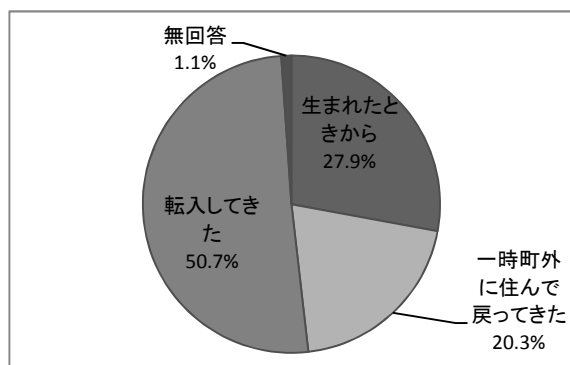
(6) 居住年数

項目	回答数	割合
5年未満	41	14.9%
5～10年	24	8.7%
11～20年	43	15.6%
21年以上	167	60.5%
無回答	1	0.4%
計	276	100%



(7) いつから町に

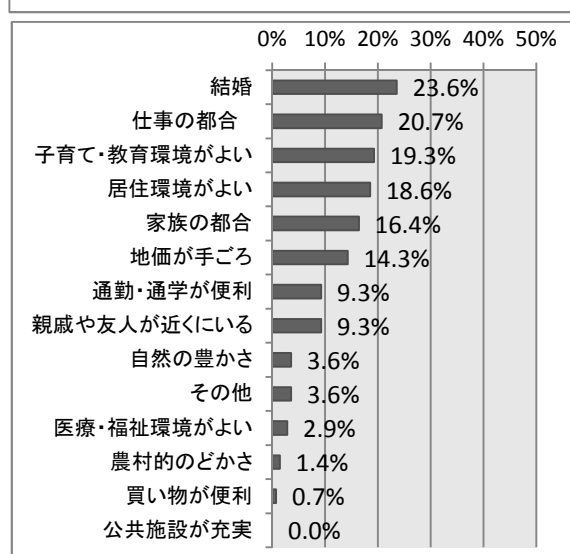
項目	回答数	割合
生まれたときから	77	27.9%
一時町外に住んで戻ってきた	56	20.3%
転入してきた	140	50.7%
無回答	3	1.1%
計	276	100%



(8) 転入してきた理由(1人2つまで)

n=140

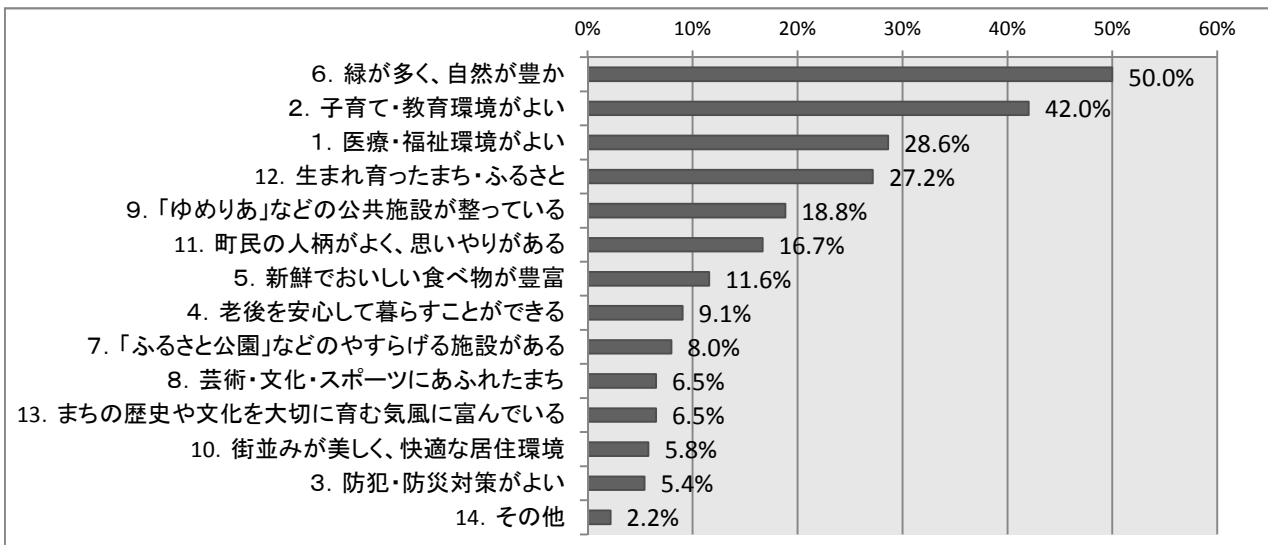
項目	回答数	割合
結婚	33	23.6%
仕事の都合	29	20.7%
子育て・教育環境がよい	27	19.3%
居住環境がよい	26	18.6%
家族の都合	23	16.4%
地価が手ごろ	20	14.3%
通勤・通学が便利	13	9.3%
親戚や友人が近くにいる	13	9.3%
自然の豊かさ	5	3.6%
その他	5	3.6%
医療・福祉環境がよい	4	2.9%
農村的のどかさ	2	1.4%
買い物が便利	1	0.7%
公共施設が充実	0	0.0%
計	201	



問2 新十津川町の好きなところ・自慢できるところ(1人3つまで)

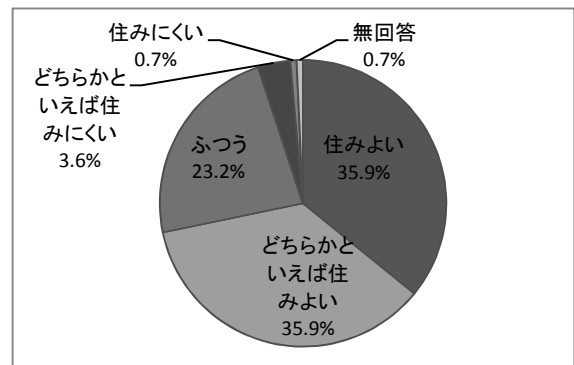
n=276

項目	回答数	割合
1. 医療・福祉環境がよい	79	28.6%
2. 子育て・教育環境がよい	116	42.0%
3. 防犯・防災対策がよい	15	5.4%
4. 老後を安心して暮らすことができる	25	9.1%
5. 新鮮でおいしい食べ物が豊富	32	11.6%
6. 緑が多く、自然が豊か	138	50.0%
7. 「ふるさと公園」などのやすらげる施設がある	22	8.0%
8. 芸術・文化・スポーツにあふれたまち	18	6.5%
9. 「ゆめりあ」などの公共施設が整っている	52	18.8%
10. 街並みが美しく、快適な居住環境	16	5.8%
11. 町民の人柄がよく、思いやりがある	46	16.7%
12. 生まれ育ったまち・ふるさと	75	27.2%
13. まちの歴史や文化を大切に育む気風に富んでいる	18	6.5%
14. その他	6	2.2%
計	658	



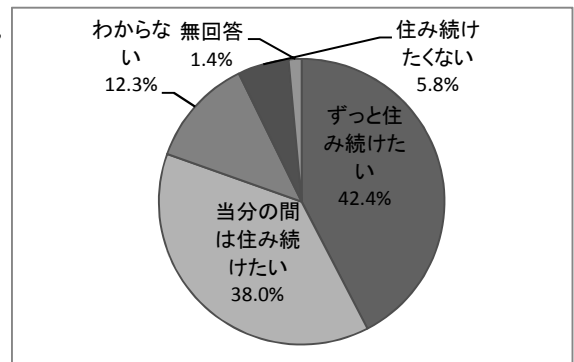
問3 新十津川町は住みよい町だと思いますか？

項目	回答数	割合
住みよい	99	35.9%
どちらかといえば住みよい	99	35.9%
ふつう	64	23.2%
どちらかといえば住みにくい	10	3.6%
住みにくい	2	0.7%
無回答	2	0.7%
計	276	100%



問4 今後も新十津川町に住み続けたいと思いますか？

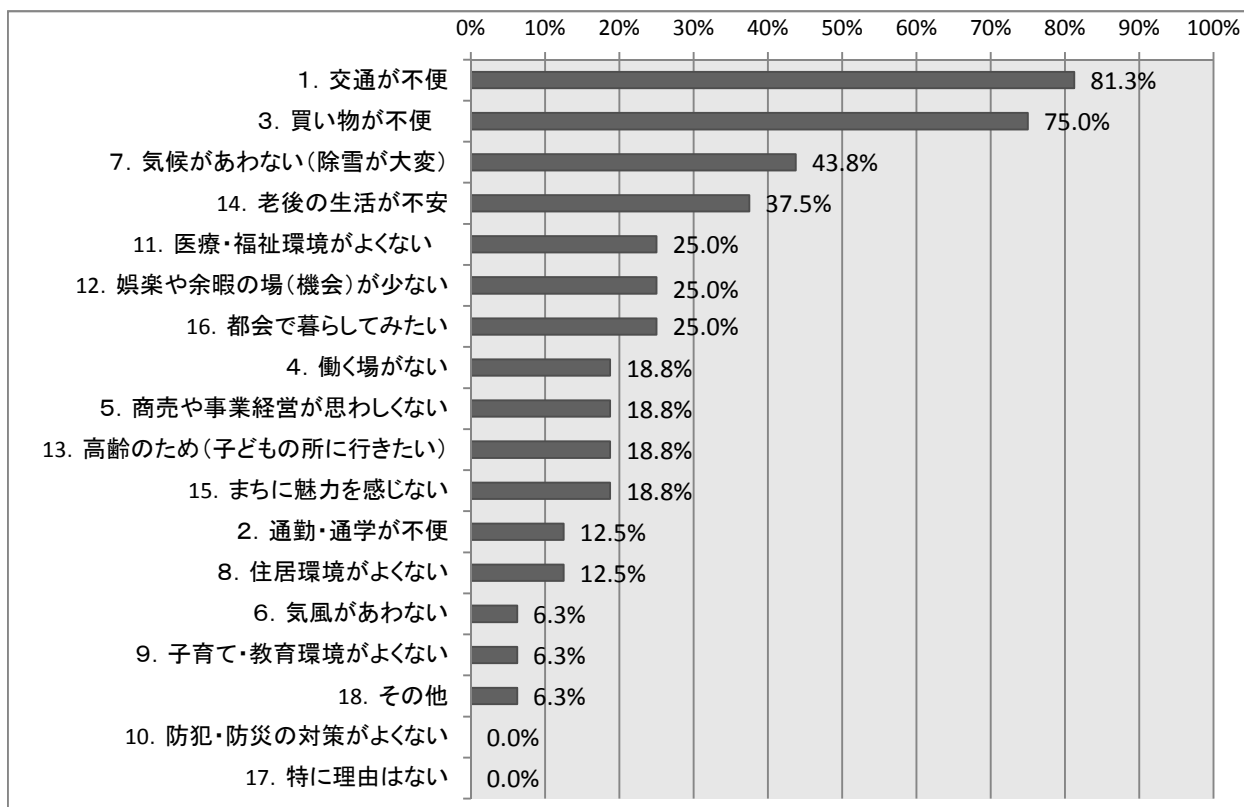
項目	回答数	割合
ずっと住み続けたい	117	42.4%
当分の間は住み続けたい	105	38.0%
わからない	34	12.3%
住み続けたくない	16	5.8%
無回答	4	1.4%
計	276	100%



問5 住み続けたくない理由(あてはまる全てに)
(問4で住み続けたくないと回答した方)

n=16

項目	回答数	割合
1. 交通が不便	13	81.3%
2. 通勤・通学が不便	2	12.5%
3. 買い物が不便	12	75.0%
4. 働く場がない	3	18.8%
5. 商売や事業経営が思わしくない	3	18.8%
6. 気風があわない	1	6.3%
7. 気候があわない(除雪が大変)	7	43.8%
8. 住居環境がよくない	2	12.5%
9. 子育て・教育環境がよくない	1	6.3%
10. 防犯・防災の対策がよくない	0	0.0%
11. 医療・福祉環境がよくない	4	25.0%
12. 娯楽や余暇の場(機会)が少ない	4	25.0%
13. 高齢のため(子どもの所に行きたい)	3	18.8%
14. 老後の生活が不安	6	37.5%
15. まちに魅力を感じない	3	18.8%
16. 都会で暮らしてみたい	4	25.0%
17. 特に理由はない	0	0.0%
18. その他	1	6.3%
計	69	

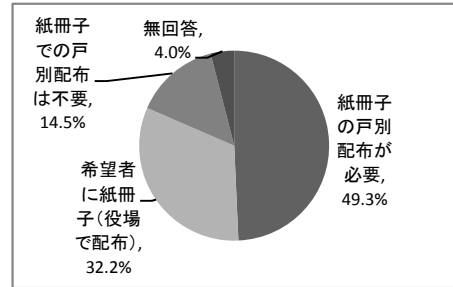


問6 広報誌等について

項目	よく見る	さっと見る	興味のあるところだけ見る	あまり見ない	見ない	無回答
広報しんとつかわ	125	105	27	10	5	4
	93.1%			5.4%		1.3%
議会広報	41	89	61	53	21	11
	69.2%			26.8%		4.0%
まちづくり読本(予算版)	45	96	57	39	27	12
	71.7%			23.9%		4.3%

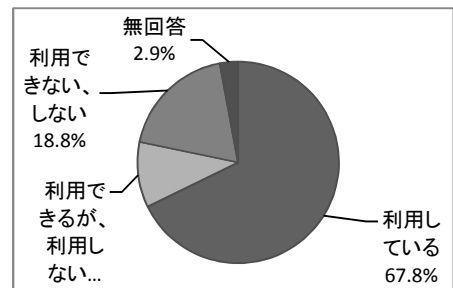
問7 まちづくり読本の紙冊子配布について

項目	回答数	割合
紙冊子の戸別配布が必要	136	49.3%
希望者に紙冊子(役場で配布)	89	32.2%
紙冊子での戸別配布は不要	40	14.5%
無回答	11	4.0%
計	276	100%



問8 インターネットの利用状況

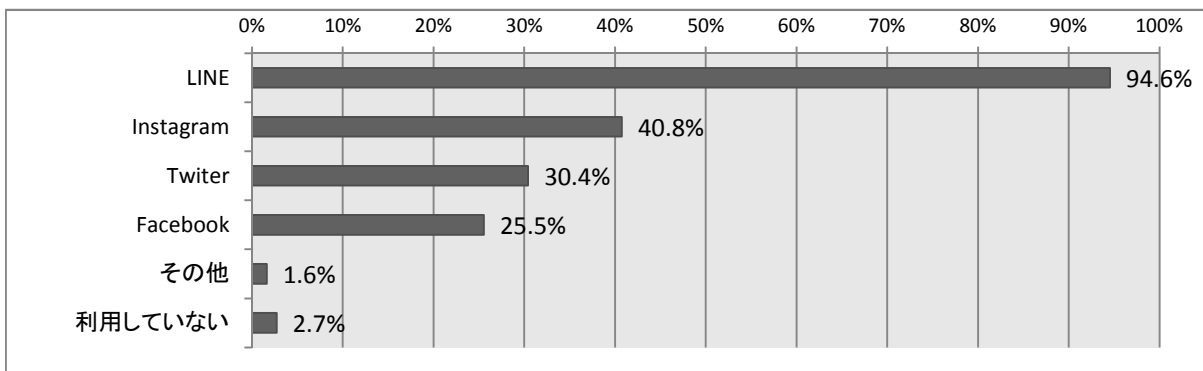
項目	回答数	割合
利用している	187	67.8%
利用できるが利用しない	29	10.5%
利用できない、しない	52	18.8%
無回答	8	2.9%
計	276	100%



問9 SNS利用状況

n=187

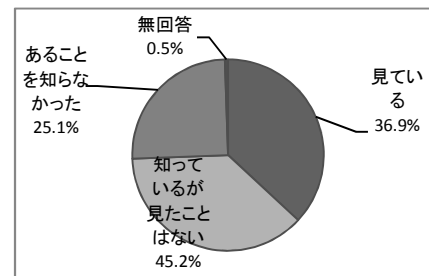
項目	回答数	割合
LINE	174	93.0%
Instagram	75	40.1%
Twiter	56	29.9%
Facebook	47	25.1%
その他	3	1.6%
利用していない	5	2.7%
計	360	



問10 新十津川公式SNS

n=187

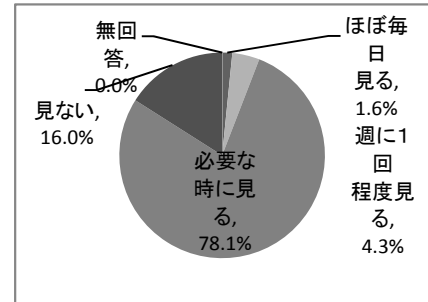
項目	回答数	割合
見ている	69	36.9%
知っているが見たことはない	70	37.5%
あることを知らなかった	47	25.1%
無回答	1	0.5%
計	187	100%



問11 町ホームページについて

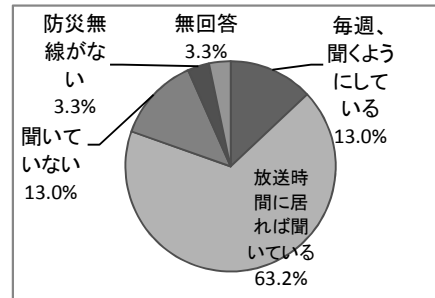
n=187

項目	回答数	計
ほぼ毎日	3	1.6%
週に1回	8	4.3%
必要な時に見る	146	78.1%
見ない	30	16.0%
無回答	0	0.0%
計	187	100.0%



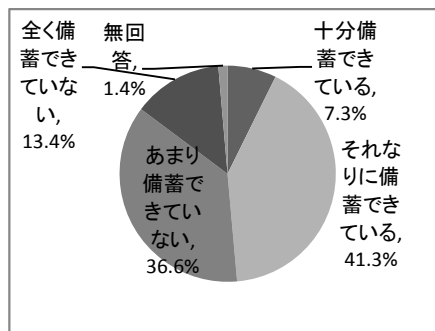
問12 防災無線について

c	回答数	割合
毎週、聞くようにしている	36	13.0%
放送時間に居れば聞いている	186	67.4%
聞いていない	36	13.0%
防災無線がない	9	3.3%
無回答	9	3.3%
計	276	100%



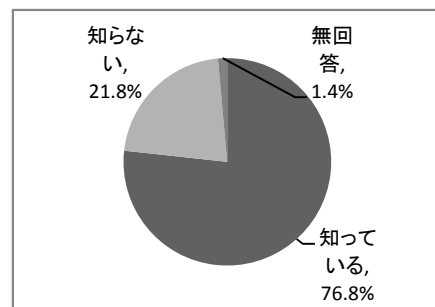
問13 家庭での「3日分」の食糧備蓄について

項目	回答数	割合
十分備蓄できている	20	7.3%
それなりに備蓄できている	114	41.3%
あまり備蓄できていない	101	36.6%
全く備蓄できていない	37	13.4%
無回答	4	1.4%
計	276	100%



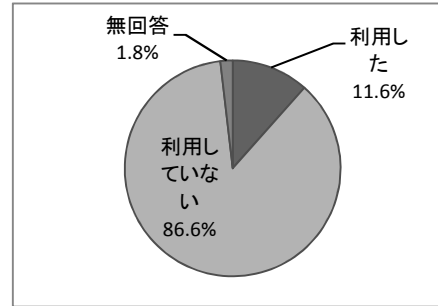
問14 避難所について

項目	回答数	割合
知っている	212	76.8%
知らない	60	21.8%
無回答	4	1.4%
計	276	100%



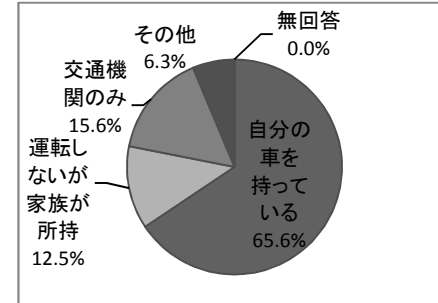
問15 最近1年での中央バス、乗合ワゴン等の利用について

項目	回答数	割合
利用した	32	11.6%
利用していない	239	86.6%
無回答	5	1.8%
計	276	100%



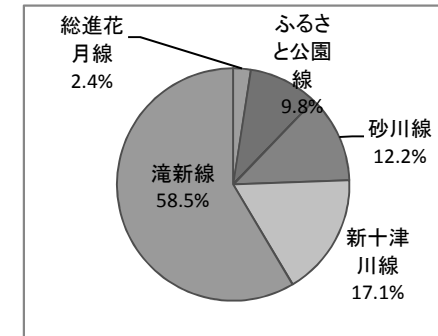
問16 交通機関以外の移動手段 n=32

項目	回答数	割合
自分の車を持っている	21	65.6%
運転しないが家族が所持	4	12.5%
交通機関のみ	5	15.6%
その他	2	6.3%
無回答	0	0.0%
計	32	100%



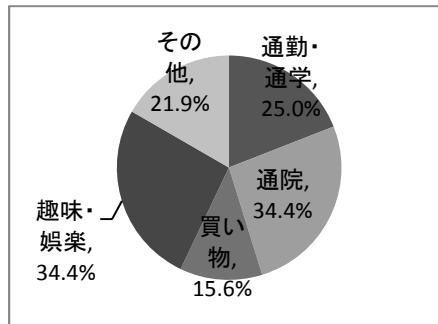
問17 路線の利用状況 複数可 n=32

項目	回答数	割合
徳富大和線	0	0.0%
総進花月線	1	3.1%
ふるさと公園線	4	12.5%
スクールバス混乗便	0	0.0%
砂川線	5	15.6%
新十津川線	7	21.9%
滝新線	24	75.0%
計	41	



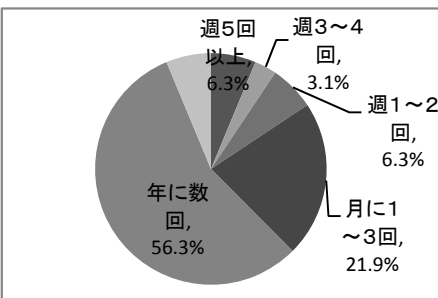
問18 公共交通の利用目的 複数可 n=32

項目	回答数	割合
通勤・通学	8	25.0%
通院	11	34.4%
買い物	5	15.6%
趣味・娯楽	11	34.4%
ゆめりあ部会	0	0.0%
その他	7	21.9%
計	42	



問19 公共交通の利用頻度 n=32

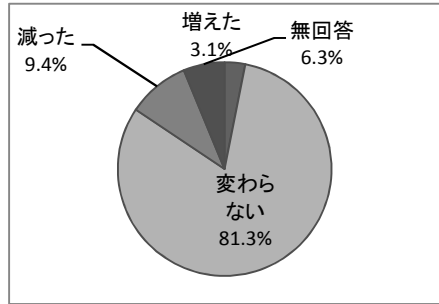
項目	回答数	割合
週5回以上	2	6.3%
週3~4回	1	3.1%
週1~2回	2	6.3%
月に1~3回	7	21.9%
年に数回	18	56.3%
無回答	2	6.3%
計	32	100%



問20 外出頻度の変化

n=32

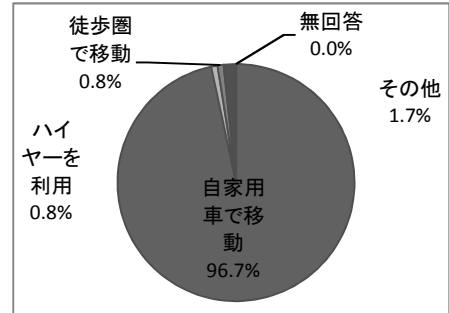
項目	回答数	割合
増えた	1	3.1%
変わらない	26	81.3%
減った	3	9.4%
無回答	2	6.3%
計	32	100%



問21 利用しない理由

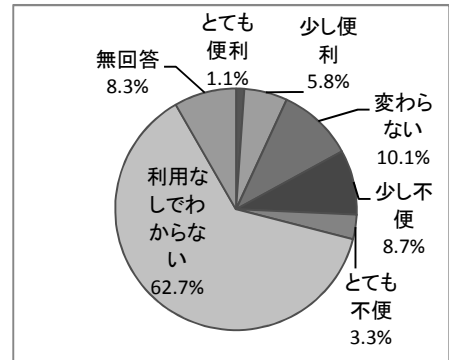
n=239

項目	回答数	割合
自家用車で移動	231	96.7%
ハイヤーを利用	2	0.8%
徒歩圏で移動	2	0.8%
その他	4	1.7%
無回答	0	0.0%
計	239	100%



問22 新交通体系後の変化

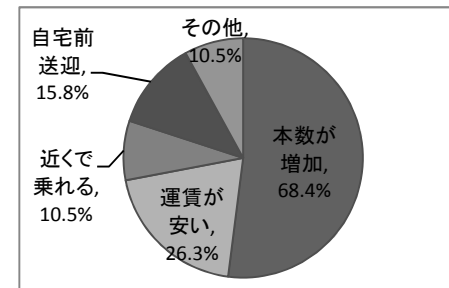
項目	回答数	割合
とても便利	3	1.1%
少し便利	16	5.8%
変わらない	28	10.1%
少し不便	24	8.7%
とても不便	9	3.3%
利用なしでわからない	173	62.7%
無回答	23	8.3%
計	276	100%



問23 便利になった理由 複数可

n=19

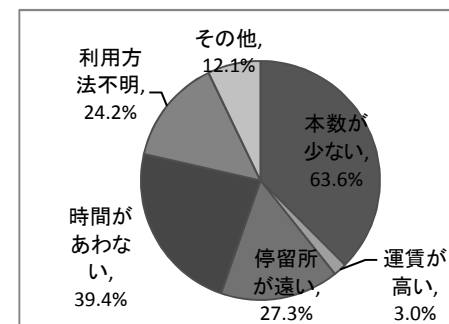
項目	回答数	割合
本数が増加	13	68.4%
運賃が安い	5	26.3%
近くで乗れる	2	10.5%
自宅前送迎	3	15.8%
その他	2	10.5%
計	25	



問24 不便になった理由 複数可

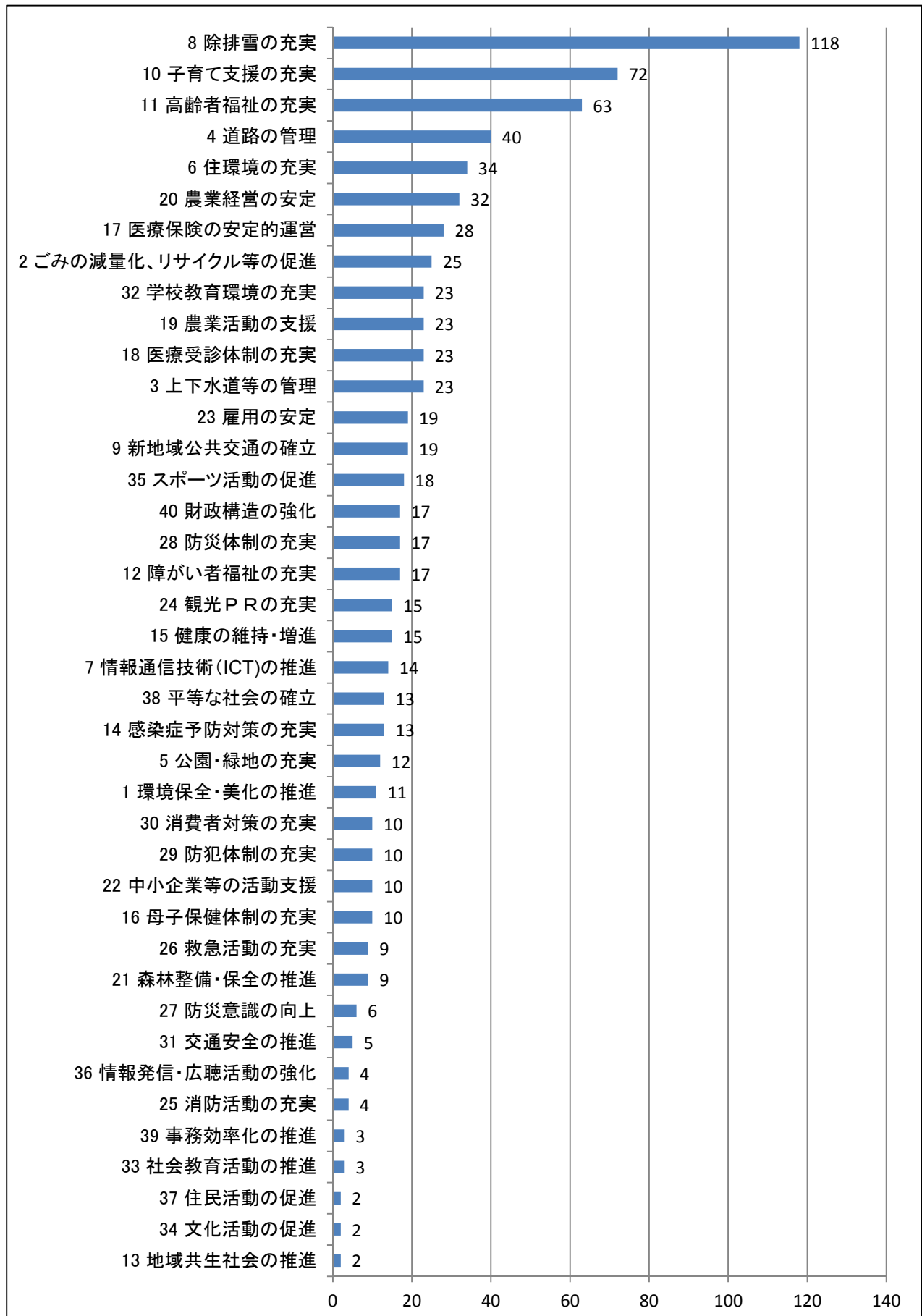
n=33

項目	回答数	割合
本数が少ない	21	63.6%
運賃が高い	1	3.0%
停留所が遠い	9	27.3%
時間があわない	13	39.4%
利用方法不明	8	24.2%
その他	4	12.1%
計	56	



重点的に取り組むべき施策

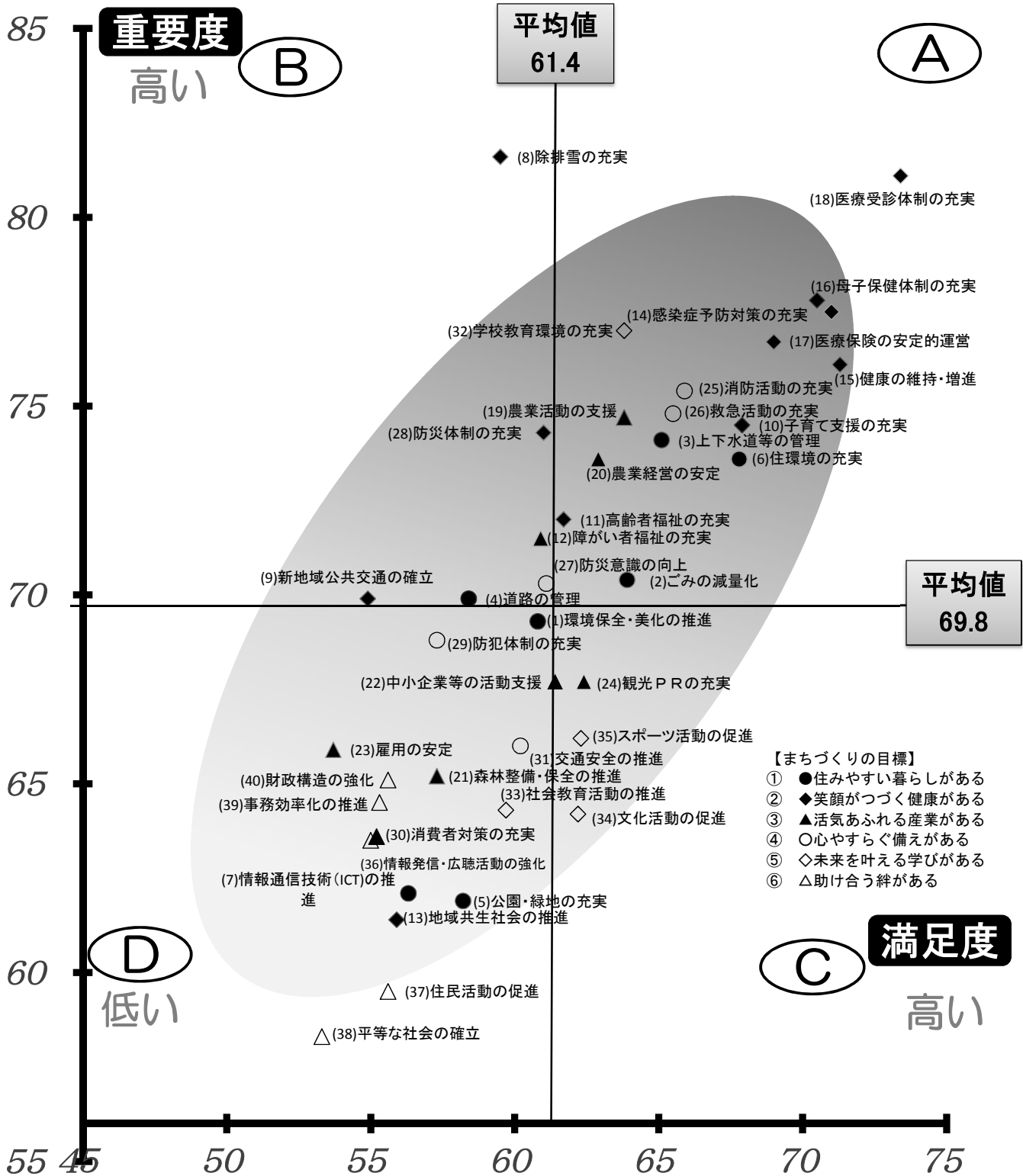
回答：上位3つを選択



40施策の分布と傾向区分

令和5年3月実施

点数化したものを重要度を縦軸に、満足度を横軸にした分布図です。(●の隣の数字は施策No.です。)
また、各々の平均値を中心軸として、4つの傾向区分(A・B・C・D)を示しています。



重要度・満足度の点数化

アンケート結果の件数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
	a	b	c	d	e

$$\frac{(a \times 4) + (b \times 3) + (c \times 2) + (d \times 1) + (e \times 0)}{(a + b + c + d + e) \times 4} \times 100$$

傾向区分	説明
A	町民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策
B	町民の満足度を高めるため、重点的な取組みが求められる施策
C	町民の重要度を踏まえて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策
D	町民の重要度、満足度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直しが求められる施策

40施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=276

政策	No.	施策	主な取組み（令和4年度）	重要度（回答数）					満足度（回答数）					傾向区分						
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い		普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数
環境の保全	01	環境保全・美化の推進	◆各団体の美化活動の推進、町有地の不法投棄ごみの撤去 ◆狂犬病予防注射の実施、墓地の管理、危険空き家対策審議会の開催 ◆滝川市・赤平市・雨竜町と共同で利用している火葬場の施設運営費用の負担 など	59	78	105	2	2	22	8	69.3	22	69	129	9	2	36	9	60.8	D
	02	ごみの減量化、リサイクル等の促進	◆チラシによるごみの減量化や分別方法の啓発 ◆綿製品・衣服、小型家電、使用済み食用油の無料回収 ◆みどり区と菊水区で衣服などの資源回収事業を実施 など	67	84	100	4	2	12	6	70.4	42	75	119	8	6	17	9	63.9	A
生活基盤の充実	03	上下水道等の管理	◆西空知広域水道企業団による水道水の安定供給（町は費用の一部を出資） ◆下水道施設（管路、処理施設）の維持管理、下水道管路のカメラ調査 など	94	68	84	5	3	17	5	74.1	44	74	106	12	3	28	9	65.1	A
	04	道路の管理	◆道路の維持管理（舗装、区画線、排水、清掃、草刈、街路樹など） ◆新十津川駅跡地に文京区と中央区と結ぶ道路を整備、橋梁の定期点検や補修 ◆JR札沼線跡地の踏切や橋梁の撤去、踏切撤去部分の道路舗装 など	67	89	92	8	4	12	4	69.9	31	67	123	25	9	13	8	58.4	B
	05	公園・緑地の充実	◆住民との協働による公園管理、専門業者による公園遊具の定期点検 ◆新十津川駅跡地公園の整備（令和5年10月完成予定） ◆石狩徳富河川緑地パークゴルフ場の運営 など	37	71	132	16	3	13	4	61.9	27	59	137	18	7	22	6	58.2	D
	06	住環境の充実	◆住宅取得助成事業の実施（新築：最大200万円、中古：最大100万円） ◆公営住宅の維持管理や橋本区内のさくら団地建替の実施設計 ◆住宅リフォーム助成（最大40万円）、解体工事助成（最大30万円） など	82	84	70	7	4	15	14	73.6	54	84	78	11	7	27	15	67.8	A
	07	情報通信技術（ICT）の推進	◆新たに光インターネットに加入した場合の費用助成 ◆スマートフォン未所持者を対象にスマホ教室の開催 など	39	56	113	11	7	36	14	62.1	24	40	116	23	6	53	14	56.3	D
交通環境の充実	08	除排雪の充実	◆除雪機械・除雪センターの維持管理 ◆早期除雪（道路187km、歩道13km）、排雪、雪捨て場の運営 ◆広報による除雪のマナーの啓発、防災無線による注意喚起 など	139	69	42	5	6	3	12	81.6	42	79	86	37	14	4	14	59.5	B
	09	新地域公共交通の確立	◆中央バスの運行赤字の助成 ◆新たな地域公共交通体系による運行開始 ◆誠和運輸と北星ハイヤーによる乗合ワゴンの運行支援 など	64	77	82	9	4	25	14	69.9	18	43	109	27	6	56	17	54.9	B
地域福祉の推進	10	子育て支援の充実	◆子育て世帯にお買い物累計額の10%をポイントで還元する「できずカード」を配付 ◆育児の悩み相談やリフレッシュを目的とした「子育てしやすいポイント事業」を開催 ◆子育て支援センターや児童館などの運営、保育園の運営委託 など	85	74	66	6	4	31	10	74.5	50	69	83	8	4	51	11	67.9	A
	11	高齢者福祉の充実	◆介護保険サービスの提供と行政区会館で高齢者の通いの場を設けて介護予防活動を実施 ◆老人クラブへの活動費用の助成 ◆高齢者の冬期生活支援のための除雪費用の一部助成 など	73	78	79	7	3	29	7	72.0	30	56	104	15	2	60	9	61.7	A
	12	障がい者福祉の充実	◆施設などでの民間の活動を支援、共同生活などの住まいの場を支援 ◆在宅訪問による家事の援助や外出時の移動等を支援 ◆補装具の支給、医療費の給付、サービスの利用計画を作成 など	66	71	80	4	3	42	10	71.5	26	45	98	6	6	84	11	60.9	B
	13	地域共生社会の推進	◆社会福祉協議会や赤十字奉仕団が行う福祉活動への支援 ◆民生委員児童委員協議会への活動の支援 など	36	48	127	11	3	41	10	61.4	16	29	133	8	4	75	11	55.9	D
健康づくりの推進	14	感染症予防対策の充実	◆妊婦・中学生以下を対象に、インフルエンザ予防接種費用の無料化 ◆高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担を一律1,000円で実施 ◆新型コロナウイルス予防接種の実施 など	103	96	53	6	4	6	8	77.5	75	87	83	3	9	10	9	71.0	A
	15	健康の維持・増進	◆保健師・栄養士による生活習慣病予防・食生活改善のための健康相談・栄養相談の実施 ◆20～39歳の若年者健診と後期高齢者健診の個人負担額を無料化 ◆全てのがん検診とピロリ菌検査をワンコイン（500円）で実施 など	95	86	75	3	1	9	7	76.1	67	84	92	3	2	18	10	71.3	A
	16	母子保健体制の充実	◆妊婦超音波検査費用や産婦健康診査費用の助成 ◆医師・歯科医師、歯科衛生士・保健師・栄養士による乳幼児健康診査や健康相談の実施 ◆新生児聴覚検査の全額助成、不妊治療費の助成 など	87	79	57	1	1	41	10	77.8	50	58	71	3	2	79	13	70.5	A
医療環境の充実	17	医療保険の安定的運営	◆国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上による保険制度の安定運営 ◆40～74歳の国民健康保険加入者の特定健診の個人負担額を無料化 など	92	81	66	3	1	26	7	76.7	50	73	88	4	2	49	10	69.0	A
	18	医療受診体制の充実	◆子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、高校生までの医療費を無料化 ◆重度の障がいをお持ちの方やひとり親家庭の医療費の一部を助成 ◆近隣市と連携し、休日や夜間に救急患者が受診できる医療体制を確保 など	117	79	48	4	0	20	8	81.1	76	75	75	8	0	31	10	73.4	A
農林業の振興	19	農業活動の支援	◆新規就農者対策や農業散布用ドローンの免許費用を助成する「ピンネ農業公社」を支援 ◆担い手に対して補助金を交付し、今後の営農活動の定着に向けた推進・支援 など	75	69	64	7	0	54	7	74.7	25	60	81	10	1	88	11	63.8	A
	20	農業経営の安定	◆GPS田植機や農業散布用ドローンの購入に対して助成し、スマート農業を推進 ◆家畜のワクチン助成や学園牧場の運営 ◆中山間地域での共同活動や農地の多面的機能を保全する活動等に対して助成 など	65	72	57	8	1	65	8	73.6	21	51	81	6	2	104	11	62.9	A
	21	森林整備・保全の推進	◆ふるさと公園内の木質バイオマスボイラー施設で間伐材等の有効活用した熱供給を実施 ◆植林した木を守るための町有林の下草刈りや過期での町有林の間伐を実施 ◆民有林の伐採後の無立木地化を防止するための植林事業を支援 など	39	65	95	7	4	58	8	65.2	11	43	93	8	5	105	11	57.3	D
商工業の振興	22	中小企業等の活動支援	◆買い物スタンプラリーやポイント2倍イベントなど地元消費拡大の取組に対する助成 ◆中小企業者の店舗等整備や販売促進に向けた主体的な取組に対する助成 ◆新設、増設、移設した企業施設に係る固定資産税を最大10年間免除 など	50	79	95	7	3	33	9	67.7	26	54	116	10	1	57	12	61.4	D
	23	雇用の安定	◆中空知地域職業訓練センターの利用促進に向けた事業のPR周知 ◆会員の技能向上と育成を目的とする新十津川技能協会を支援 ◆中空知市町と連携し、高校生を対象にした合同企業説明会の実施 など	41	62	86	8	4	66	9	65.9	10	30	108	19	3	94	12	53.7	D
観光の振興	24	観光PRの充実	◆ふるさとまつり、雪まつり、陶芸まつり、味覚まつりの開催 ◆とつかわこめぞーのイベント出演や名刺台紙無料配付によるPR活動 ◆キャンプフィールドのリニューアルオープンとふるさと公園の遊具設置工事 など	57	80	106	11	1	15	6	67.7	37	67	120	15	3	24	10	62.4	C
消防・救急体制の充実	25	消防活動の充実	◆滝川地区広域消防事務組合（滝川・芦別・赤平・雨竜）を設置し、運営経費を負担 ◆消火活動、消防団の運営、消火栓などの消防施設の更新、消防車両の維持管理 など	92	65	81	2	1	30	5	75.4	43	55	115	0	2	53	8	65.9	A
	26	救急活動の充実	◆徳富区の吉野緊急ヘリポートや防災センターヘリポートの維持管理 ◆救急活動、救急患者の救命率の向上を図るため消防職員の技能向上の研修を実施 ◆滝川地区広域消防事務組合による住民を対象とした普通救急講習会などの実施 など	87	71	82	2	1	26	7	74.8	43	44	109	5	0	66	9	65.5	A
防災体制の強化	27	防災意識の向上	◆自主防災会と連携した防災研修の開催 ◆町民が参加した総合防災訓練の開催による防災意識の高揚 など	56	79	85	7	0	43	6	70.3	26	49	117	9	1	65	9	61.1	B
	28	防災体制の充実	◆防災無線機器の貸与と施設の維持管理 ◆洪水被害軽減のため河川の土砂上げや樹木伐採、7カ所の排水施設の管理 ◆災害時に備えた備蓄食料の購入 など	83	69	80	2	2	32	8	74.3	30	45	120	10	2	58	11	61.0	B

40施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=276

政策	No.	施策	主な取組み（令和4年度）	重要度（回答数）						満足度（回答数）						傾向区分				
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い	普通	やや低い		低い	わからない	無回答	点数
生活安全体制の充実	29	防犯体制の充実	◆中央地区市街地の街路灯の維持管理 ◆交通安全活動及び防犯活動を推進する安全・安心推進協会の活動を支援 など	59	74	106	4	2	24	7	68.8	23	39	142	11	5	46	10	57.3	D
	30	消費者対策の充実	◆滝川地方消費者センターへの業務委託による消費者生活相談を実施 ◆悪徳商法などの被害防止のための啓発実施 など	43	55	120	8	4	41	5	63.6	13	32	128	13	3	78	9	55.2	D
	31	交通安全の推進	◆交通安全指導員による交通安全指導の実施 ◆青色回転灯装着車両による町内防犯パトロールの実施 など	50	72	119	11	0	19	5	66.0	23	56	141	7	1	39	9	60.2	D
学校教育の充実	32	学校教育環境の充実	◆ICT機器（タブレットなど）を使用した授業の実施、各教室にエアコンを設置 ◆クラブ活動の支援、専門講師・外国語指導助手の配置 ◆高校などの遠距離通学費の助成、奨学金の貸し付け など	80	89	60	1	0	38	8	77.0	31	60	82	12	3	78	10	63.8	A
生涯学習の充実	33	社会教育活動の推進	◆はたちを祝う会の開催、子ども会・青年団体・女性団体の活動支援 ◆青少年の学校外活動の場や機会を提供するため体験学習会の開催 ◆ふるさと学園大学の開催、卓球などの「ゆめりあ部会」の活動支援 など	41	63	124	9	0	31	8	64.3	23	39	137	4	1	62	10	59.7	D
	34	文化活動の促進	◆町民の音楽活動や文化活動、芸術作品を発表する町民音楽祭、町民文化祭を支援 ◆開拓記念館の管理運営、獅子神楽の保存伝承などの文化・芸術団体の活動を支援 ◆芸術鑑賞事業（ワンワンとあそぼうショー、小野リサコンサート）の開催 など	37	76	120	11	0	22	10	64.2	26	59	125	6	0	49	11	62.2	C
	35	スポーツ活動の促進	◆スポーツクラブと連携し、ヨガやエアロビクス、空手などのスポーツ教室を実施 ◆ファイターズと連携した少年野球教室やダンスクリニックの開催 ◆そっち岳スキー場の運営や各種スポーツ団体の支援 など	51	71	115	10	1	19	9	66.2	34	54	130	8	1	39	10	62.3	C
住民協同の推進	36	情報発信・広聴活動の強化	◆町内の観光施設にモニターを設置しPR動画を放送、町のPRパンフレットの配布 ◆広報誌や議会広報誌の発行、ホームページ、SNSによる情報発信 ◆町民と町長との意見交換の場「まちづくり懇談会」の開催 など	36	69	118	12	1	30	10	63.5	15	40	141	20	3	45	12	55.0	D
	37	住民活動の促進	◆住民が主体的に行う地域活動（花植え、防災機器の購入など）に交付金を交付 ◆遺族会や保護司会への活動支援 など	24	57	139	10	3	33	10	59.5	13	39	136	15	2	61	10	55.6	D
	38	平等な社会の確立	◆人権相談員による人権・困りごと相談会の開催 ◆誰もが暮らしやすい地域づくりのためのパンフレットによる啓発 など	26	43	131	11	6	50	9	58.3	11	22	127	20	0	86	10	53.3	D
健全財政の堅持	39	事務効率化の推進	◆職員のスキルアップ研修による事務の改善 ◆公募と有識者委員で組織する審議会を設置し、町の事業などを審議 ◆パソコン、ネットワーク、戸籍管理システムなどの管理運営 など	37	60	104	8	2	56	9	64.5	12	33	110	11	5	95	10	55.3	D
	40	財政構造の強化	◆町外からふるさと納税（寄附）をしていただいた方に、町の特産品を贈呈 ◆過去に借り入れた借金を返済、貯金（基金）の債券運用 など	36	71	113	3	2	41	10	65.1	12	35	116	9	5	88	11	55.6	D
				平均値				69.8	平均値				61.4							